

1 目的

「小さな親切」運動は、一人ひとりが他人を思いやる環境を大切にする子ども達の成長を助けるなどの心を大切にすることから始まる精神運動です。そして、実践活動を通じて心の通うあたたかな社会づくりを目指しています。

2 主催／後援

「小さな親切」運動船橋市支部および「小さな親切」運動本部 ／ 船橋市及び船橋市教育委員会

3 テーマ

私のした・うけた・みた・できなかった「小さな親切」

4 対象

船橋市内の小学生・中学生

5 用紙・文字数

B4サイズ400字詰め原稿用紙3枚以内（1200字）厳守

作文の冒頭に「題」「学校名」「学年」「氏名」を明記（氏名は正式な文字で書き、ふりがなをつける）

作品はホチキス止めせず、そのまま提出（応募作品の返却はなし）

6 提出について

9月1日（月）に学級担任へ提出

7 表彰について

令和8年2月4日（水）船橋市市民文化ホールにて実施予定（詳細は決まり次第連絡）

〈個人賞〉

○市長賞、議長賞、教育長賞、社会福祉協議会賞、船橋中央ライオンズクラブ会長賞、支部長賞

小学生・中学生 各1名（原則）

○入賞 数名程度

〈学 校〉

○最優秀賞 小学校・中学校 各1校

○優秀賞 小学校・中学校 数校程度

～スローガン～

「できる親切はみんなでしよう それが社会の習慣となるように」

～小さな親切八か条～

1. 朝夕のあいさつをかならずしましょう
2. はっきりした声で返事をしましょう
3. 他人からの親切を心からうけ入れ「ありがとう」といしましょう
4. 人から「ありがとう」といわれたら「どういたしまして」といしましょう
5. 紙くずなどをやたらにすてないようにしましょう
6. 電車やバスの中で、お年寄りや赤ちゃんをだいたおかあさんには席をゆずりましょう
7. 人が困っているのを見たら手つだってあげましょう
8. 他人のめいわくになることはやめましょう